

5 ファイルの命名規則

ファイル名(拡張子含む)は、半角英数大文字とし、各ファイルの名称は次による。

5-1 管理ファイル等

- (1) 測量情報管理ファイルは「SURUEY.XML」とし、測量情報管理ファイルのDTDは「SURVEY03.DTD」(03は版情報)とする。
- (2) 測量成果管理ファイルは、基準点測量成果管理ファイル「SURV_KTN.XML」、水準測量成果管理ファイル「SURV_SJN.XML」、地形測量及び写真測量成果管理ファイル「SURV_CHI.XML」、路線測量成果管理ファイル「SURV_RSN.XML」、河川測量成果管理ファイル「SURV_KSN.XML」、用地測量成果管理ファイル「SURV_YCH.XML」、その他の応用測量成果管理ファイル「SURV_OYO.XML」とする。測量成果管理ファイルのDTDは「SURV_D03.DTD」(03は版番号)とする。
- (3) ドキュメント管理ファイルは「SURV_DOC.XML」とし、ドキュメント管理ファイルのDTDは「SDOC_D01.DTD」(01は版情報)とする。
- (4) 各管理ファイルのスタイルシートのファイル名は、「SURVEY03.XSL」、「SURV_D03.XSL」、「SDOC_D01.XSL」とする。

5-2 測量成果ファイル等

(1) 測量成果ファイル等のファイル名は、次の原則による(図 5-1参照):

- 図 5-1の「○○○」部分には、測量細区分の設定記号(表 5-1参照)を付す。
- 図 5-1の「▲▲」部分には、成果種類の設定記号(表 5-3～表 5-9参照)を付す。
- 図 5-1の「nnn」部分には、同一成果種類のファイル内で割振った連番を付す。

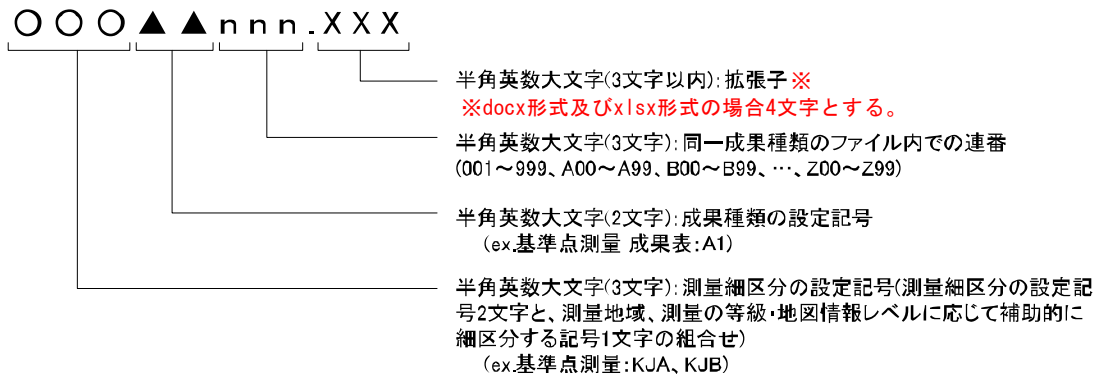


図 5-1 測量成果ファイルの命名規則

(2) XML スキーマ、コードリストのファイル名は、次による。

- XML スキーマ : SCHMnnn.XSD
- コードリスト : CODEnnn.XML

nnn は同一サブフォルダ内で割り振った連番を付す。

【解説】

(1) ファイル命名の原則

ファイル名に使用できる文字は、半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」のみである。

図 5-1のファイル命名規則のうち、「○○○」の部分に設定する記号については、表 5-1を参照する。表 5-1の記号の3文字目の「*」には、A,B,C, …, Z, 1, …, 9 を割り当て、測量地域、測量の等級・地図情報レベルに応じて、補助的に細区分する。通常、「A」を記入するが、複数地域や複数精度の場合、成果を分割するため、B,C, …, Z, 1, …, 9 を順次使用する。この記号は、該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させる。

例：撮影で 1/8,000 と 1/12,500 が同時発注になった場合は2つの測量細区分サブフォルダに格納し、ファイル名もそれぞれ「CSA▲▲nnn.XXX」、「CSB▲▲nnn.XXX」というファイル名となる。

図 5-1のファイル命名規則のうち、「▲▲」の部分には、表 5-3～表 5-9を参照して、該当する成果種類の設定記号を割り当てる。ファイル名の 4 文字目のアルファベットは、表 5-2の成果等のカテゴリーを表す設定記号である。ファイル名の 5 文字目の数字は、同一の測量細区分、同一の成果等のカテゴリー内で割り当てた連番(1, …, 9, A, …, Z)である。

図 5-1のファイル命名規則のうち、「nnn」の部分には、連番(001～999)を割り当てる。

同一成果の電子ファイルが複数ある場合は、001, 002, …, 999 を順次割り当てる。ファイル数が 999 を超える場合は、A00～A99, B00～B99, …, Z00～Z99 を用いる。
例：基準点測量の成果表を PDF 形式で 3 枚電子化した場合のファイル名は、「KJAA1001.PDF」、「KJAA1002.PDF」、「KJAA1003.PDF」となる。

(2) 同一データセットでのファイル命名の留意点

標準図式データファイルなど、インデックスデータファイル、データファイル、ファイル説明書など、複数のファイルから構成されるデータセットについては、同一の設定記号を割り当て、同一のデータセット内でファイル名(拡張子除く)が異ならないようにする。

例：線形図データファイルを標準図式データファイルで納品する場合

CGAB1001.DMI、CGAB1001.DM、CGAB1001.PDF

さらに、標準図式データファイルに加え、SXF(SFC)形式で納品する場合は、連番 nnn は次順の番号を付与する。

例：線形図データファイルを標準図式データファイルに加えて SXF(SFC)形式で納品する場合

CGAB1002.SFC、CGAB1002.SAF

(3) SXFデータのラスタファイルの命名の留意点

SXFデータのラスタファイルは、1 つのSXFデータに対し複数のラスタファイルが添付される場合があるため、図 5-1に則ったファイル命名の場合、SXFデータとラスタファイルの関係をファイル名で保持できない。そのため、SXFデータのラスタファイルのファイル命名は図 5-2のとおりとする。

ラスタファイルについては、測量細区分の設定記号、成果種類の設定記号は、対応する SXF(SFC)ファイルと一致させる。同一成果の SXF ファイルが複数存在する場合、ファイルを跨ぐ形で枝番を付与する形となるため、注意する。

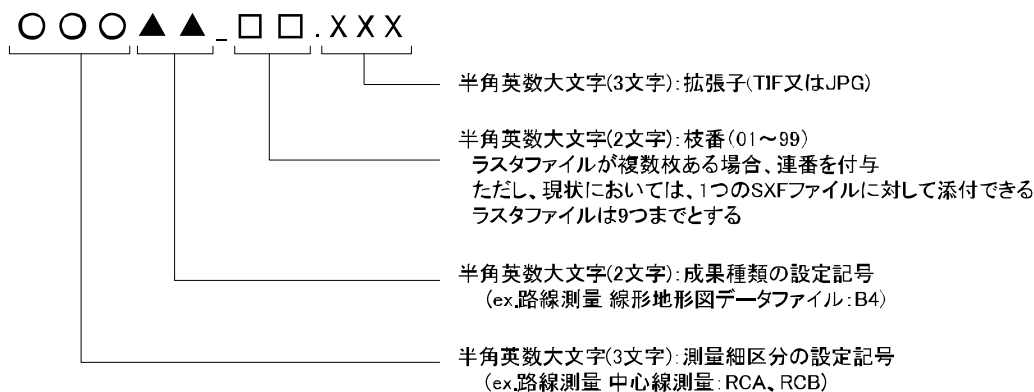


図 5-2 SXF データのラスタファイルの命名規則

表 5-1 測量細区分の設定記号

測量区分	測量細区分		設定記号
基準点測量			KJ*
	その他データ		KOT
水準測量			SJ*
	その他データ		SOT
地形測量及び写真測量	現地測量	基準点の設置	CG*
		細部測量	CG*
		数値編集	CG*
		数値地形図データファイルの作成	CG*
	撮影	標定点の設置	CS*
		対空標識の設置	CS*
		撮影	CS*
		刺針	CS*
	空中三角測量	空中三角測量	CK*
	数値図化	現地調査	CZ*
		数値図化	CZ*
		数値編集	CZ*
		補測編集	CZ*
		数値地形図データファイルの作成	CZ*
	既成図数値化		CM*
	修正測量(測量手法により CG*又は CZ*等に格納)		CG*又は CZ*等
	写真地図作成		CD*
	航空レーザ測量	作業計画	CL*
		GPS 基準局の設置	CL*
		航空レーザ計測	CL*
		調整用基準点の設置	CL*
		二次元計測データ作成	CL*
		オリジナルデータ作成	CL*

測量区分	測量細区分		設定記号
		グラウンドデータ作成	CL*
		グリッドデータ作成	CL*
		等高線データ作成	CL*
		品質評価	CL*
		成果等の整理	CL*
	地図編集		CU*
	その他の地形測量及び写真測量		CO*
	その他データ		ZOT
路線測量	中心線測量	線形決定	RC*
		条件点の観測	RC*
		IP 設置測量	RC*
		中心線測量	RC*
	縦横断測量	仮 BM 設置測量	RZ*
		縦断測量	RZ*
		横断測量	RZ*
	詳細測量		RS*
	幅杭測量	用地幅杭設置測量	RH*
	その他データ		ROT
河川測量	距離標設置測量	距離標設置測量	WK*
		水準基標測量	WK*
	定期縦横断測量	定期縦断測量	WZ*
		定期横断測量	WZ*
	深浅測量		WS*
	法線測量		WH*
	海浜・汀線測量	海浜測量	WT*
		汀線測量	WT*
	その他データ		WOT
	用地測量	資料調査	
境界確認		復元測量	YK*
		境界確認	YK*
境界測量		境界測量	YY*
		補助基準点の設置	YY*
		用地境界仮杭設置	YY*
		用地境界杭設置	YY*
境界点間測量			YT*
面積計算			YM*
用地実測図等の作成		用地実測図データファイルの作成	YZ*
	用地平面図データファイルの作成	YZ*	
その他データ		YOT	
その他の 応用測量	その他の応用測量		OT*
	その他		OOT

(注 1)*には、A～Z, 1～9 の記号を割り当て、測量地域、測量の等級・地図情報レベルに応じて、補助的に細区分する

表 5-2 ファイル名設定記号のカテゴリー区分

成果等のカテゴリー	成果等の名称	DATA, WORK 区分	設定記号
点の成果	成果表、成果表(数値データ)、観測成果表、観測成果表(数値データ)、平均成果表、平均成果表(数値データ)、品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト、等	DATA	A
面の成果	数値地形図データファイル、写真地図データファイル、オリジナルデータ、グラウンドデータ、グリッドデータ、水部ポリゴン、メッシュデータ、等高線データ、品質評価表、メタデータ、XML スキーマ、コードリスト、等	DATA	B
点の記	点の記、点の記(数値データ)、等	DATA	C
手簿・記簿	観測手簿、観測記簿、点検測量簿 埋標手簿、等	WORK	D
計算簿類	計算簿、標定点成果表、標定点測量簿、同明細簿、対空標識点明細票、同時調整成果表、外部標定要素成果表、座標測定簿、調整計算簿、等	WORK	E
網図・一覧図類	基準点網図、平均図、観測図、水準路線図、標定点配置図、対空標識点一覧図、標定図、刺針点一覧図、空中三角測量作業計画・実施一覧図、等	WORK	F
精度管理表	精度管理表、等	WORK	G
説明書類	基準点現況調査報告書、撮影記録、業務報告書、測量標の地上写真、等	WORK	H
その他	測量機器検定証明書、測量成果検定証明書等、ファイル説明書、GPS 観測スケジュール表、衛星配置図、等	OTHR	J

表 5-3 ファイル命名規則(基準点測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
基準点測量 <KJ*>	基準点測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		観測記簿	D3	WORK
		観測記簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		平均図	F2	WORK
		成果表	A1	DATA
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	—	
		測量標設置位置通知書	—	
		基準点網図	F1	WORK
		品質評価表	A3	DATA
		測量標の地上写真	H1	WORK
		基準点現況調査報告書	H2	WORK
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		点検測量簿	D5	WORK
		メタデータ	A4	DATA
		観測図	F3	WORK
		精度管理表	G1	WORK
		埋標手簿	D6	WORK
		測量標新旧位置明細書	H3	WORK
		GPS 観測記録簿	D7	WORK
XML スキーマ	SCHM	DATA		
コードリスト	CODE	DATA		
その他データ <KOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		GPS 観測スケジュール表	J4	OTHR
		衛星配置図	J5	OTHR
		GPS 基準局配置図	J6	OTHR

表 5-4 ファイル命名規則(水準測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
水準測量 <SJ*>	水準測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		観測成果表	A1	DATA
		平均成果表	A3	DATA
		水準路線図	F1	WORK
		計算簿	E1	WORK
		平均図	F2	WORK
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	—	
		測量標設置位置通知書	—	
		観測成果表(数値データ)	A2	DATA
		平均成果表(数値データ)	A4	DATA
		測量標の地上写真	H1	WORK
		基準点現況調査報告書	H2	WORK
		品質評価表	A5	DATA
		点検測量簿	D3	WORK
		メタデータ	A6	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		測量標新旧位置明細書	H3	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
コードリスト	CODE	DATA		
その他データ <SOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR

表 5-5 ファイル命名規則(地形測量及び写真測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
現地測量 <CG*>	現地測量(基準点 の設置)		基準点測量 の成果とし て格納	
	現地測量(細部測 量)	測定位置確認資料	H1	WORK
		細部測量精度管理表	G1	WORK
	現地測量(数値編 集)	数値編集精度管理表	G2	WORK
	現地測量(数値地 形図データファ イルの作成)	数値地形図データファイル	B1	DATA
		数値地形図データ作成精度 管理表	G3	WORK
	現地測量(品質評 価)	品質評価表	B2	DATA
現地測量(成果等 の整理)	メタデータ	B3	DATA	
	XML スキーマ	SCHM	DATA	
	コードリスト	CODE	DATA	
撮影 <CS*>	空中写真測量(標 定点の設置)	標定点成果表	E1	WORK
		標定点配置図	F1	WORK
		水準路線図	F2	WORK
		標定点測量簿	E2	WORK
		標定点測量簿(数値データ)	E3	WORK
		同明細簿	E4	WORK
		精度管理表	G1	WORK
	空中写真測量(対 空標識の設置)	対空標識点明細票	E5	WORK
		偏心計算簿		
		対空標識点一覧図	F3	WORK
		精度管理表	G2	WORK
	空中写真測量(撮 影)	ネガフィルム	—	
		密着印画	—	
		数値写真	H1	WORK
		サムネイル画像	H2	WORK
		標定図	F4	WORK
		同時調整成果表(外部標定要 素成果表)	E6	WORK
		撮影記録	H3	WORK
		撮影諸元	H4	WORK
		品質評価表	B1	DATA
精度管理表(撮影コース別)		G3	WORK	
精度管理表(撮影ロール別)		G4	WORK	
GPS/IMU 計算精度管理表		G5	WORK	
GPS 基準局観測記録簿		D1	WORK	
空中写真数値化作業記録簿	D2	WORK		

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
		及び点検記録簿		
	空中写真測量(刺針)	刺針点明細票	—	
		偏心計算簿	—	
		刺針点一覧図	F5	WORK
		精度管理表	G6	WORK
空中写真測量 <CK*>	空中写真測量(空中三角測量)	外部標定要素成果表	E1	WORK
		パスポイント・タイポイント成果表	E2	WORK
		空中三角測量作業計画・実施一覧図	F1	WORK
		写真座標測定簿	E3	WORK
		調整計算簿	E4	WORK
		精度管理表	G1	WORK
数値図化 <CZ*>	空中写真測量(現地調査)	現地調査結果を整理した空中写真	—	
	空中写真測量(数値図化)	精度管理表(数値図化)	G1	WORK
		精度管理表(地形補備測量)	G2	WORK
	空中写真測量(数値編集)	出力図	—	
		精度管理表(数値編集)	G3	WORK
	空中写真測量(補測編集)	出力図	—	
		精度管理表(現地補測)	G4	WORK
		精度管理表(補測編集)	G5	WORK
	空中写真測量(数値地形図データファイルの作成)	数値地形図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G6	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
既成図数値化 <CM*>	既成図数値化	数値地形図データファイル	B1	DATA
		出力図	—	
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
修正測量	修正測量	数値地形図データファイル	測量手法により、現地測量(CG*)、数値図化(CZ*)の成果として格納	
		品質評価表		
		メタデータ		
		精度管理表		
		XML スキーマ		
		コードリスト		
写真地図作成 <CD*>	写真地図作成	写真地図データファイル	B1	DATA
		位置情報ファイル	B2	DATA
		数値地形モデルファイル	B3	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
		品質評価表	B4	DATA
		メタデータ	B5	DATA
		数値写真	—	
		正射投影画像	—	
		モザイク画像	—	
		精度管理表	G1	WORK
航空レーザ測量 <CL*>	航空レーザ測量 (作業計画)	航空レーザ計測作業計画	H1	WORK
		航空レーザ測量システム点 検記録	D1	WORK
	航空レーザ測量 (GPS 基準局の設 置)	基準点測量に準ずる測量記 録(手簿・記簿など)	D2	WORK
		水準測量に準ずる測量記録 (手簿・記簿など)	D3	WORK
		GPS 基準局明細表	D4	WORK
	航空レーザ測量 (航空レーザ計測)	GPS 衛星の配置などを記載 した手簿、記簿等の資料及 び基線解析結果等を記載し た精度管理表	G1	WORK
		衛星数及び PDOP 図	H2	WORK
		計測漏れの点検図	H3	WORK
		航跡図	H4	WORK
		航空レーザ計測記録	H5	WORK
	航空レーザ測量 (調整用基準点の 設置)	調整用基準点の配点図	F1	WORK
		調整用基準点明細表	D5	WORK
	航空レーザ測量 (三次元計測デー タ作成)	三次元計測データ	H6	WORK
		三次元計測データ点検表	H7	WORK
		調整用基準点調査表	D6	WORK
		コース間点検箇所残差表	D7	WORK
		コース間点検箇所配点図	F2	WORK
		写真地図データファイル	写真地図デー タ(CD*)の 成果として 格納	
		位置情報ファイル		
			水部ポリゴンデータ	B1
		欠測率調査表	D8	WORK
	航空レーザ測量 (オリジナルデー タ作成)	オリジナルデータ	B2	DATA
		調整用基準点残差表	E1	WORK
航空レーザ測量 (グラウンドデー タ作成)	グラウンドデータ	B3	DATA	
	既存データ検証結果表	D9	WORK	
	フィルタリング点検図	H9	WORK	
	グラウンドデータ作成作業 精度管理表	G2	WORK	

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
	航空レーザ測量 (グリッドデータ 作成)	グリッドデータ	B4	DATA
		グリッドデータ点検図	HA	WORK
		グリッドデータ作成作業精 度管理表	G3	WORK
	航空レーザ測量 (等高線データ作 成)	等高線データ	B5	DATA
	航空レーザ測量 (数値データファ イル作成)	格納データリスト	HB	WORK
		数値データファイル作成作 業精度管理表	G4	WORK
	航空レーザ測量 (品質評価)	品質評価表	B6	DATA
	航空レーザ測量 (成果等の整理)	作業記録	HC	WORK
		メタデータ	B7	DATA
		XML スキーマ	SCHM	DATA
コードリスト		CODE	DATA	
地図編集 <CU*>	地図編集	数値地形図データファイル (編集原図データ)	B1	DATA
		基図データ及び編集原図デ ータ等出力図	—	
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
その他の地形測 量及び写真測量 <CO*>	その他の地形測 量及び写真測量	測量記録	**	WORK
		測量成果	**	DATA
基盤地図作成	基盤地図作成	基盤地図情報又は基盤地図 情報を含む数値地形図デー タ	測量手法に より、上記ま での規定に 従い成果を 格納	
		品質評価表		
		メタデータ		
		XML スキーマ		
		コードリスト		
その他データ <ZOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		GPS 基準局配置図	J4	OTHR
		撮影作業日誌	J5	OTHR
		カメラキャリブレーション データ	J6	OTHR
		航空レーザ計測作業日誌	J7	OTHR

表 5-6 ファイル命名規則(路線測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
中心線測量 <RC*>	線形決定	計算簿	E1	WORK
		線形関データファイル	B1	DATA
	条件点の観測	観測手簿	D1	WORK
		計算簿	E2	WORK
		計算簿(数値データ)	E3	WORK
		成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		精度管理表	G1	WORK
	IP 設置測量	計算簿	E4	WORK
		計算簿(数値データ)	E5	WORK
		点の記	C1	DATA
		精度管理表	G2	WORK
	中心線測量	計算簿	E6	WORK
		計算簿(数値データ)	E7	WORK
		線形地形関データファイル	B2	DATA
		引照点図	B5	DATA
		点の記	C2	DATA
		精度管理表	G3	WORK
	縦横断測量 <RZ*>	仮 BM 設置測量	観測手簿	D1
成果表			A1	DATA
成果表(数値データ)			A2	DATA
点の記			C1	DATA
品質評価表			A3	DATA
メタデータ			A4	DATA
水準路線図			F1	WORK
平均図			F2	WORK
精度管理表			G1	WORK
XML スキーマ			SCHM	DATA
コードリスト			CODE	DATA
縦断測量		観測手簿	D2	WORK
		観測手簿(数値データ)	D3	WORK
		成果表	A5	DATA
		成果表(数値データ)	A6	DATA
		縦断面図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	A7	DATA
		メタデータ	A8	DATA
		精度管理表	G2	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
横断測量		観測手簿	D4	WORK
		観測手簿(数値データ)	D5	WORK
		横断面図データファイル	B2	DATA

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
		精度管理表	G3	WORK
詳細測量 <RS*>	詳細測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		縦断面図データファイル	B1	DATA
		横断面図データファイル	B2	DATA
		詳細平面図データファイル	B3	DATA
		品質評価表	A3	DATA
			B4	DATA
		メタデータ	A4	DATA
			B5	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
幅杭測量 <RH*>	用地幅杭設置測 量	計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		杭打図データファイル	F1	WORK
		品質評価表	A1	DATA
		メタデータ	A2	DATA
		精度管理表	G1	WORK
その他データ <ROT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		点検測量簿	J4	OTHR
		GPS 基準局配置図	J5	OTHR

表 5-7 ファイル命名規則(河川測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分	
距離標設置測量 <WK*>	距離標設置測量	観測手簿	D1	WORK	
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK	
		計算簿	E1	WORK	
		成果表	A1	DATA	
		成果表(数値データ)	A2	DATA	
		点の記	C1	DATA	
		品質評価表	A3	DATA	
		メタデータ	A4	DATA	
		距離標位置情報整理表	A5	DATA	
		精度管理表	G1	WORK	
		XML スキーマ	SCHM	DATA	
		コードリスト	CODE	DATA	
		水準基標測量	観測手簿	D3	WORK
	観測手簿(数値データ)		D4	WORK	
	計算簿		E2	WORK	
	成果表		A6	DATA	
	成果表(数値データ)		A7	DATA	
	点の記		C2	DATA	
	品質評価表		A8	DATA	
	メタデータ		A9	DATA	
	水準路線図		F1	WORK	
	平均図		F2	WORK	
	精度管理表		G2	WORK	
	XML スキーマ		SCHM	DATA	
	コードリスト		CODE	DATA	
	定期縦横断測量 <WZ*>		定期縦断測量	観測手簿	D1
		観測手簿(数値データ)		D2	WORK
成果表(数値データ)		A1		DATA	
縦断面図データファイル		B1		DATA	
品質評価表		A2		DATA	
メタデータ		A3		DATA	
計算簿		E1		WORK	
測量成果整理表		A4		DATA	
水準路線図		F1		WORK	
平均図		F2		WORK	
精度管理表		G1		WORK	
業務報告書		H1		WORK	
XML スキーマ		SCHM		DATA	
コードリスト		CODE	DATA		
定期横断測量		観測手簿	D3	WORK	
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK	
		成果表(数値データ)	A5	DATA	

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
		横断面図データファイル	B2	DATA
		測量成果整理表	A6	DATA
		精度管理表	G2	WORK
		業務報告書	H2	WORK
深淺測量 <WS*>	深淺測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		横断面図データファイル	B1	DATA
		縦断面図データファイル	B2	DATA
		等高・等深線図データファイル	B3	DATA
法線測量 <WH*>	法線測量	観測手簿	D1	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		線形図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
海浜・汀線測量 <WT*>	海浜測量	観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		等高・等深線図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
	汀線測量	観測手簿	D3	WORK
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E3	WORK
		計算簿(数値データ)	E4	WORK
		汀線図データファイル	B4	DATA
		品質評価表	B5	DATA
		メタデータ	B6	DATA
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
		その他データ <WOT>	その他データ	測量機器検定証明書
測量成果検定証明書等	J2			OTHR
ファイル説明書	J3			OTHR
点検測量簿	J4			OTHR
GPS 基準局配置図	J5			OTHR

表 5-8 ファイル命名規則(用地測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分	
資料調査 <YS*>	資料調査	公図等転写図	—		
		公図等転写連続図	F1	WORK	
		土地調査表	H1	WORK	
		建物の登記記録等調査表	H2	WORK	
		権利者調査表	H3	WORK	
		地積測量図転写図	F2	WORK	
境界確認 <YK*>	復元測量	観測手簿	D1	WORK	
		復元箇所位置図データファイル	B1	DATA	
	境界確認	土地境界立会確認書	H1	WORK	
		公共用地境界確定協議の申請書・確定図	H2	WORK	
境界測量 <YY*>	境界測量	観測手簿	D1	WORK	
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK	
		測量計算簿等	E1	WORK	
		測量計算簿等(数値データ)	E2	WORK	
		成果表	A1	DATA	
		成果表(数値データ)	A2	DATA	
	補助基準点の設置	観測手簿	観測手簿	D3	WORK
			観測手簿(数値データ)	D4	WORK
			計算簿	E3	WORK
			計算簿(数値データ)	E4	WORK
			成果表	A3	DATA
			成果表(数値データ)	A4	DATA
			基準点網図データファイル	F1	WORK
			精度管理表	G1	WORK
	用地境界仮杭設置	計算簿	計算簿	E5	WORK
			計算簿(数値データ)	E6	WORK
			成果表	A5	DATA
			成果表(数値データ)	A6	DATA
			設置箇所位置図データファイル	B1	DATA
			設置箇所位置図データファイル	B1	DATA
	用地境界杭設置	計算簿	計算簿	E7	WORK
			計算簿(数値データ)	E8	WORK
			成果表	A7	DATA
成果表(数値データ)			A8	DATA	
設置箇所位置図データファイル			B2	DATA	
設置箇所位置図データファイル			B2	DATA	

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
境界点間測量 <YT*>	境界点間測量	観測手簿	D1	WORK
		精度管理図	G1	WORK
		精度管理表	G2	WORK
面積計算 <YM*>	面積計算	面積計算書	A1	DATA
		面積計算書(数値データ)	A2	DATA
用地実測図等の 作成 <YZ*>	用地実測図デー タファイルの作 成	用地実測図データファイル	B1	DATA
		品質評価表	B2	DATA
		メタデータ	B3	DATA
		精度管理表	G1	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
	用地平面図デー タファイルの作 成	用地平面図データファイル	B4	DATA
		品質評価表	B5	DATA
		メタデータ	B6	DATA
		精度管理表	G2	WORK
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
その他データ <YOT>	その他データ	測量機器検定証明書	J1	OTHR
		測量成果検定証明書等	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		点検測量簿	J4	OTHR
		GPS 基準局配置図	J5	OTHR
		既知点検測の観測手簿・計 算書・検測図	J6	OTHR

表 5-9 ファイル命名規則(その他の応用測量成果)

測量細区分	測量細分類	成果等の名称	成果種類の 設定記号	サブフォル ダ区分
その他の応用測 量 <OT*>	その他の応用測 量	主題図データファイル	**	DATA
		品質評価表	**	DATA
		メタデータ	**	DATA
		XML スキーマ	SCHM	DATA
		コードリスト	CODE	DATA
その他データ <OOT>	その他データ	その他の資料	J*	OTHR

(注1) **は、表 5-2のファイル名の設定記号に準拠して決定する。
J*は、J1,J2,…,J*のように、ファイルごとに連番を割り当てる。

5-3 ドキュメントファイル

ドキュメントファイルの名称は、表 5-10による。

表 5-10 ファイル命名規則(ドキュメントファイル)

成果品の名称	ファイル形式	ファイル名称	備考
製品仕様書	PDF	SPEC Pnnn.PDF	受発注者間協議により、オリジナル形式も可。
特記仕様書	PDF	SPEC Snnn.PDF	受発注者間協議により、オリジナル形式も可。
協議書	PDF	MEETSnnn.PDF	
実施報告書	オリジナル	SUVR Pnnn.XXX	実施報告、現場写真、案内図等

ファイル名称の「nnn」部分には、同一成果のファイル内で割振った連番(001～999, A00～A99, B00～B99, …, Z00～Z99)を付与する。

例：協議書が 10 ファイルある場合

MEETS001.PDF, MEETS002.PDF, MEETS003.PDF,...MEETS010.PDF

6 検符等及び第三者機関検定

6-1 検符及び押印

電子納品する測量成果等については、当面の間は検符及び押印を要さないものとする。

【解説】

国土交通省公共測量作業規程では、受注者が作業工程の中で観測値、計算結果等の確認に必要な点検を行うこと、更に精度管理表等で確認者の押印をする様式が定められている。これまで紙媒体で納品されてきた測量成果等では、当該の測量成果等上に直接、検符や押印がなされ点検作業の証拠とされてきた。

この紙媒体の測量成果等に直接検符、押印を行う方法を電子的に置き換えるものとしては電子的な検符や電子署名の方法があるが、未だ十分には確立した技術になっていない状況である。

このため、当面の間、電子納品する測量成果等については検符及び押印を要さないものとして、別途、検符及び押印した測量成果等を受発注者間の協議により紙で納品する。

すなわち、受注者での点検作業は、電子納品を行う測量成果等から点検用に紙出力を行い、この上で点検を行い、検符及び押印を行うものとする。この際、電子納品を行う測量成果等との原本性を保証するものでなければならない。検符及び押印した証拠書類を、別途、電子ファイルで納品する場合は、受発注者間協議により納品方法を決定する。

6-2 第三者機関検定

電子納品する測量成果等を第三者機関が検定する場合は、第三者機関は、受注者から提出される測量成果等のデータファイルから点検用に紙出力を行い、本出力とデータファイルで必要な検査を行う。受注者は、第三者機関から発行される検定証明書等のファイルを電子媒体に格納し、納品する。

【解説】

国土交通省公共測量作業規程では、作業機関は、基盤地図情報に該当する測量成果等の高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で計画機関が指定するものについては、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならないとしている。

これまでは、納品する成果品に直接検符を打つことで点検した証拠としていたが、電子化した測量成果品には、点検した証拠である検符を直接打つことが出来ない。

電子納品する測量成果等を第三者機関が検定する場合には、測量成果等のデータファイルから点検用に紙出力を行い、これに直接検符を行うことによる点検及びデータファイルの点検を行う。

第三者機関は、受注者が提出する測量成果等のファイルの検定が終了した段階で、測量成果検定証明書等のファイルを発行し、受注者に引き渡す。

受注者は測量成果検定証明書等のファイルを格納した電子媒体を作成し、再度、第三者機関へ提出する。第三者機関は、電子媒体に格納されている成果品と検定を実施した成果品のファイルの同一性を確認した上で、紙面による測量成果検定証明書等を発行する。測量成果検定証明書等には、点検済み電子データの有効性を証明(作成途中の成果でないことの証明)するための資料としてファイル名とその保存された日時を明記した記録を添付する。

検符を付した点検用の出力紙は、受発注者間協議により保存期間を設定して受注者が保管する。

第三者機関検定を行う場合、6-1に示す受注者が自社内で行った点検作業の証拠書類の納品については、一定期間を定めて受注者側で保管する等、受発注者間で協議する。

7 電子媒体

7-1 電子媒体の表記規則

電子媒体には、「土木設計業務等の電子納品要領(案)」で定められている「設計書コード」、「業務名称」、「作成年月」、「発注者名」、「受注者名」、「何枚目/全体枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」に加えて、測量成果の電子納品においては「助言番号(承認番号)」を明記する。

【解説】

助言番号(承認番号)がない場合は「99999999(8桁)」を記入する。



図 7-1 電子媒体への表記例

8 その他留意事項

8-1 電子化が困難な資料の取り扱い

電子化が困難な資料の取り扱いについては、受発注者間で事前に協議する。

【解説】

測量成果等のうち、電子化することにより本来の精度・品質を確保することが現状では困難と考えられる成果は、電子化が困難な資料として、電子納品の「対象外」とする。また、建標承諾書、測量標設置位置通知書など原本自体に意味があるものも電子納品の「対象外」とする。

8-2 測地系

本要領で扱う測地系は、世界測地系とする。

【解説】

測量法改正(平成 13 年 6 月 20 日)によって、平成 14 年 4 月 1 日から測量法に従って行われる公共測量は、新しい測地系(世界測地系)に準拠して行うこととなった。このため、平成 14 年度以降国土交通省の公共測量業務の電子納品に適用される本要領では、新しい測地系(世界測地系)に準拠した測量成果での納品を義務付けるものである。